

令和 7 年シラス曳網調査結果 (第 16 報)

令和 7 年 10 月 16 日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

10 月 15 日

2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 30m)、
141-10E(水深 37m)、141-15E(水深 52m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網(船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

20.9℃～21.3℃

(2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 25～69 尾(合計 177 尾)

今回のシラス採集数は前回調査時(10 月 8 日、13～4,162 尾、合計 4,368 尾)と比較し、減少しました。

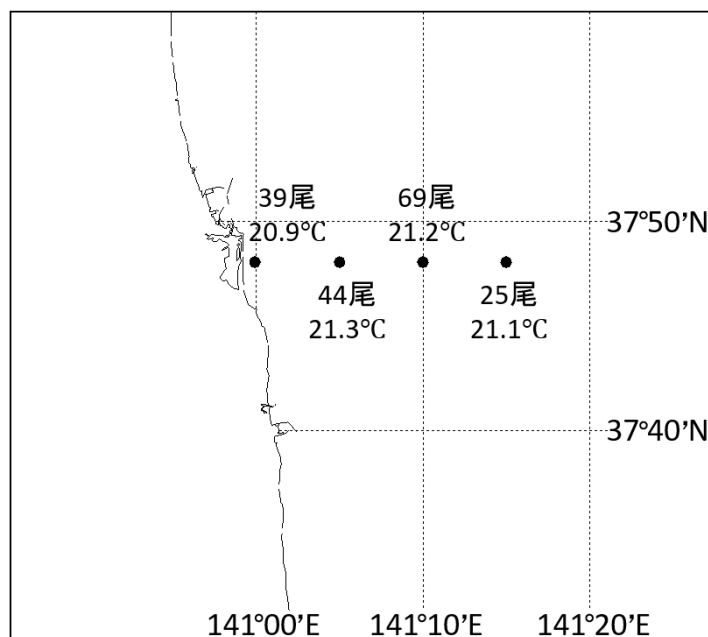


図 1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図2)

全長範囲：7.6～28.2mm

全長14mm前後、22mm前後の群のシラスが採集されました。

141-00E、141-05E、141-10Eでは14mm前後、22mm前後の群のシラス、141-15Eでは12mm前後の群のシラスが採集されました。

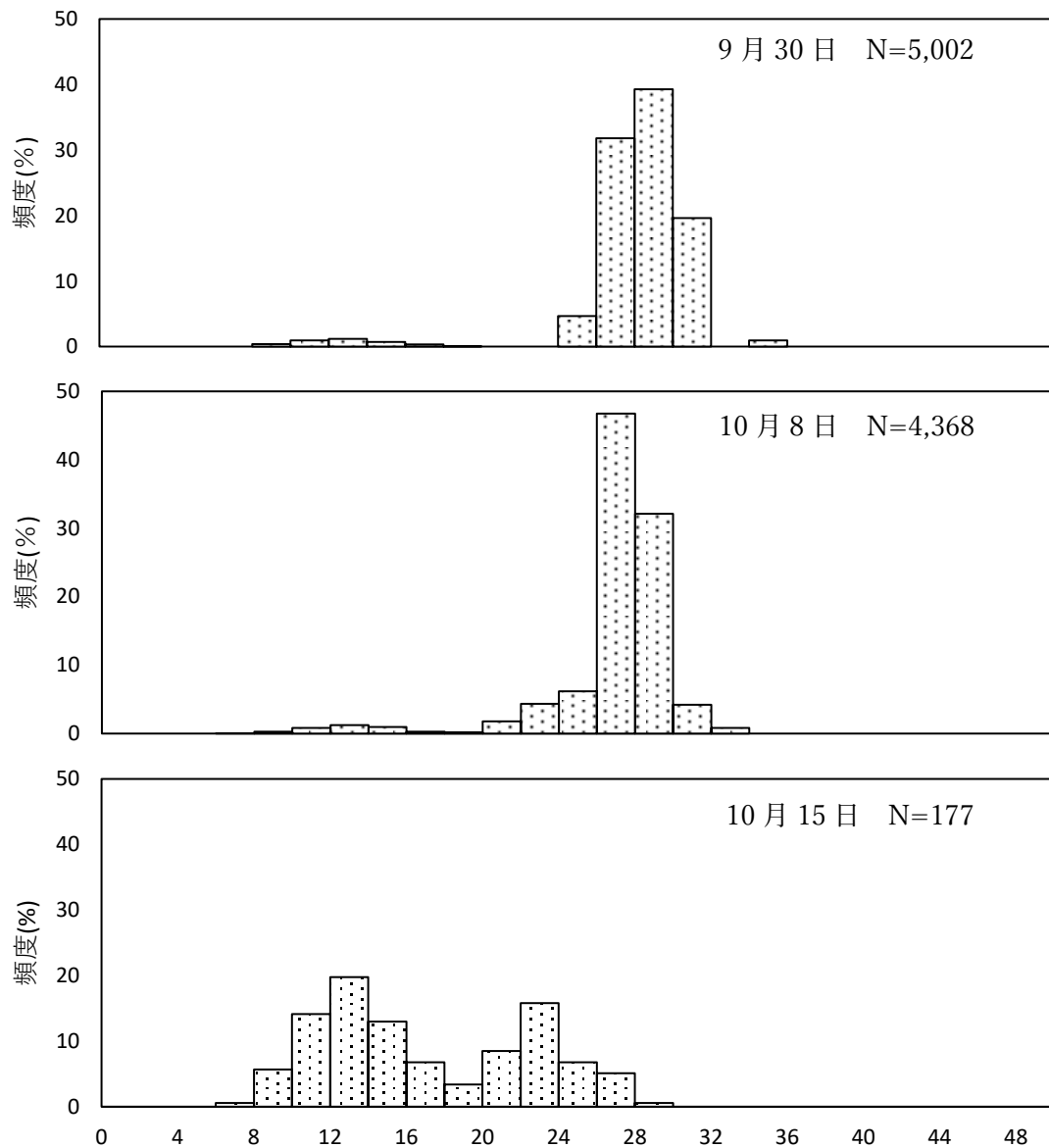


図2 カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図 3、4)

令和 7 年 10 月の 1 定点あたりのシラス採捕数は 542.4 尾/定点で、平成 18 年以降で 4 番目に多い結果となりました(図 3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図 4 に示します。

今年は 1 月にいわき地区で約 6 t、相双地区で約 36 t の水揚げがありました。また、いわき地区では 6 月 9 日、相双地区では 8 月 18 日より漁が行われています。

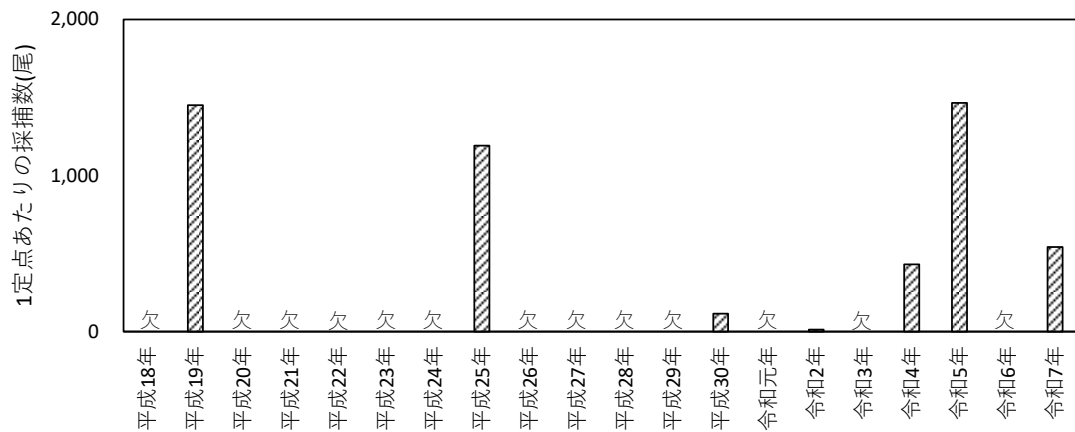


図 3 相馬海域における 10 月の 1 定点あたりの採捕数

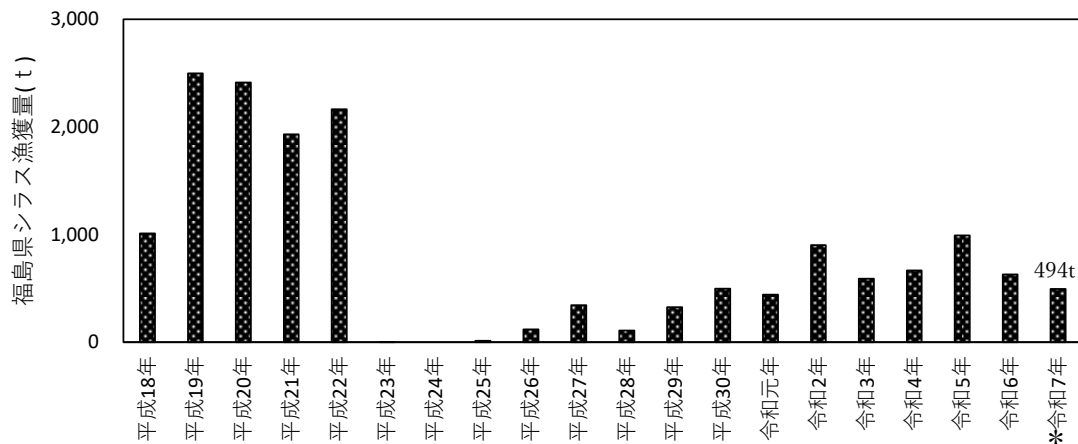


図 4 福島県の年別シラス漁獲量

* 9 月 30 日までの速報値